

< 2019年度事業計画書 >

【事業方針】

本年度は、次の3点を重要課題として取り組む。

◎危機管理の観点から、夏季に開催する各本部の事業においては、開催日程の変更・開始時刻の前倒しおよび後送り・その他対応策の検討を行うことで、大会および活動環境の維持改善に協会として取り組む。

戸田コースの藻の異常繁殖問題については、コース管理者および関係各所にコース環境確保を働きかけると同時に、当協会活動の日程変更も含め対策を講じる。

◎2020東京オリンピック・パラリンピックの地元協会として次の事項に取組み、具体的な活動と将来を見据えた検討を進める。

- ・協会に「海の森水上競技場利用準備本部（仮称）」を立ち上げ、本年度から本格化する東京都のレガシー整備計画に関わる。については、必要な理事・常任委員の増員を行う。
- ・日本ボート協会に指導協力を仰ぎ、パラローイング対応に着手する。

◎本年8月開催の世界ボートジュニア選手権の開催に主管として携わり大会の成功を目指す。

各本部の事業については、危機管理に留意しつつ関係各位に一致団結していただき、加盟団体の皆様のニーズにも丁寧に耳を傾け、柔軟な発想であらたな取組みにチャレンジしたい。

競技開催事業については、重要課題に挙げている夏季（異常気象と藻の異常繁殖）に対して日程変更や大会開催時刻の変更に取り組むなど、安定した大会運営を目指す。

普及事業については、ボート教室・大会開催および関係者の大会参加については例年通り取り進める。重要課題に挙げた、パラローイングについては、どのように取り組むか（公社）日本ボート協会と連携して具体的な検討を始める。

強化事業については、国体において前年天皇杯・皇后杯優勝に王手をかけたので、引き続き、ジュニア発掘⇒強化育成⇒トップアスリートの仲間入りをさせる、という東京スタイルで選手強化を図る。また、高校大学だけではなく社会人クルーを擁する企業・クラブチームの加盟団体との連携を強化したい。

各本部の事業計画は以下の通りである。

【各事業計画】

1. 競技開催事業

- ・以下の通り、競技会を開催する。

3月30、31日	第68回お花見レガッタ 第29回東日本中学選手権競漕大会	戸田
9月23日	第4回東日本夏季競漕大会	戸田
10月12日、13日	第42回東日本新人選手権競漕大会	戸田
	第15回スカル選手権競漕大会	
	第29回東日本中学新人選手権競漕大会	
11月9日、10日	第69回東日本選手権競漕大会（2,000m）	戸田

※お花見レガッタはエントリー数により、3日間会期での実施も検討する。

2. 普及事業

- ・以下の通り大会を開催する。

9月23日	第3回東日本マスターズ競漕大会	戸田
10月12日	第19回谷古茂盾争奪マスターズ競漕大会	戸田
10月13日	第9回小学生レガッタ	

- ・例年通り、活動を行う。

東墨田 ボート教室 1月～12月 毎月第1日曜日
 東大島 ボート教室 4月～10月 毎月第1土曜日
 水元 ボート教室 4月～11月 毎月第3土曜日
 多摩川, 日本橋川 ボート教室日程 未定

3. 強化事業

- (1) 以下の通り予選会を開催する。(高校関係は高体連との共催)

5月12日	国体少年チャレンジマッチ	戸田
6月8日	第74回国民体育大会ボート競技 成年都予選会	戸田
6月16日	第67回全国高等学校選手権競漕大会 都予選会	戸田
9月15日	2019年度関東高等学校選抜競漕大会 都予選会	戸田

- (2) 以下の事業を強化事業として実施する。

① 国体候補選手強化事業

② 国体強化遠征

- ・以下の通り、国体強化遠征・強化試合を予定する。

3月30、31日	お花見レガッタ	戸田
4月14日	三大学レガッタ	戸田
4月27日	グリーンレガッタ	戸田
4月20、21日	中日本レガッタ	愛知池
5月4～6日	朝日レガッタ	琵琶湖

- (3) 以下の6事業を(公財)東京都体育協会の受託事業として実施する。

- 国体候補選手強化事業
- ジュニア選手強化事業
- ジュニア育成事業
- オリンピック候補選手強化事業
- トップアスリート発掘事業
- グローバル指導者育成事業